



# 自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

## 部隊見学会 in 新町駐屯地



隊員普段利用している食堂にて体験喫食！  
当日の昼食のメインは豚肉のバラ焼きでした、  
ご飯の量は調整できます。



駐屯地内の体育館にて



隊員との懇談  
(不安なあれこれを質問！)



アイロン掛け体験  
(身だしなみ、大切です！)



体力検定種目の説明  
(自衛官は毎年受けます！)

群馬地本は2月15日(土)に、入隊予定者を対象に新町駐屯地で部隊見学会を実施しました。駐屯地内見学、隊員との懇談、アイロン掛け、半長靴磨き体験、体力測定種目の説明、体験喫食等を体験してもらい、自衛隊への入隊への不安を払拭していただきました。

## 本部長視察 (新太田出張所)



自衛隊群馬地方協力本部太田出張所が令和2年2月26日(水)に新庁舎(太田地方合同庁舎(太田市鳥山下町))へ移転し、令和2年3月4日(水)本部長による新庁舎視察を実施しました。

## 陸士就職補導教育



自衛隊群馬地方協力本部(本部長・井ノ口事務官)は二月二十六日から二十八日の間、新町駐屯地において令和元年度陸士就職補導教育を実施した。  
本教育は、群馬地域援護センターが担任し「社会・労働情勢等職業選択に必要な知識を付与するとともに、ビジネススマナー教育及び企業研修を実施し、具体的な就職準備の資とする」という目的で行われ、概ね一年後に任期満了を迎える二十四名の隊員が参加した。  
初日の講義では、「就職援護情勢」について援護センター長が説明し、「再出発に向けて」と題して自衛隊援護協会の進路相談員が講話した。また、職業適性検査も実施し、隊員は真剣に取り組んでいた。  
二日目は、「予備自衛官等制度」について予備自衛官室長が、「年金制度」について新町駐屯地業務隊の担当者がそれぞれ説明した。  
また、「スーツの着こなし方」について株式会社コナカが、注意点について解説した(II写真)。午後からは、部外講師による「ビジネススマナー教育」において、名刺交換の要領、電話での話し方、ビジネスメール作成要領等を実施した。  
三日目は、企業研修を行い、スバル株式会社矢島工場及び株式会社原田を見学した。  
参加した隊員からは「どの講習も離職後に必須になるにもかかわらず、知らないことが多かったのだから勉強が必要だと思いました。再就職後も恥をかかないように勉強します」との声が聞かれた。